

フロン類漏えい診断 (間接法)の基本作業

受講料: 12,100円(10%税込)

1日間 7時間 9:00~17:00

学科4.5時間、実技2.5時間

【対象受講者】
 保全業務に携わる方
 設備管理担当者様
 漏洩点検実務者の方
 ※空調サービス基礎/実践
 を修了または同等の知識・
 技術を有する方



開催日は研修部
 ホームページを
 ご覧ください。



【到達目標】

間接法による漏えい点検と診断方法を
 修得する。

講習スケジュール (は実技)

1日目

安全教育

漏えい点検概要

- ・フロン排出抑制法に基づく各点検方法

冷凍サイクルと冷媒不足

- ・正常値の目安
- ・冷媒不足時のデータの傾向

運転実習

- ・ガス欠運転データの計測

冷媒不足の判定

- ・ガス欠運転データの確認と傾向

ビル用マルチの特徴

- ・ビル用マルチの特徴

冷媒回収モードの設定

- ・室外基板上での設定方法

担当講師からのメッセージ

直接法ではありませんので、ガス漏れ検知器等を
 使わず、運転データ等から総合的にガス不足の
 有無を判断します。

研修内容

- 正常運転データの判断
- 冷媒不足時の運転データの変化
- 各運転データ計測作業

